

“ないもの”の中にある幸せ

from Papua New Guinea パプアニューギニア



ある日、僕が生まれるよりもずっと前にはやった遊び、“パチンコ”で無邪気にはしゃぐ子どもたちに出会った。テレビゲームや携帯電話など、日本の子どもたちが持っているような近代的なものはない。しかしなぜか僕には、この南国で暮らす彼らの方が、何倍も幸せそうに見えた。

ものにあふれた環境が必ずしも幸せではない。そう実感した瞬間だった。

しかし日本にいと、そんな感覚すら忘れてしまいがちだ。“あること”に感謝する気持ちを持ち続けること。便利な世の中で育った僕は、シンプルだけど温かいこの国の暮らしを体験して初めて、そのことに気付いた。

この地で見えてきたとき、もっともっと、日本の多くの
人、そして未来を担う子どもたちに伝えていきたい。そう強く思う。それが、国際協力の大きな一歩になると信じているから。



撮影：水江大悟（パプアニューギニア／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300～350字)、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーのほか、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。